経産省

事業用太陽光発電 参入拡大へ制度改正

経済産業省は、2017年度から電力調達価格に入札制度を導入している事業用太陽光発電について、事業者の参入拡大に向けた方策をまとめた。上限価格を現行の非公表から公表へと転換するとともに、入札回数を年2回から4回へと拡大。資格審査期間も大幅に圧縮する。工事費負担金が上振れしたために発電事業を中止した場合には、入札負担金の没収を免除する。入札に参加する機会を増やし、ハードルを引き下げることで事業者の積極的な参画を促す。21年度から導入する。

経産省は17年のFIT法改正により入札制度を導入。年度ごとにワット時当たりの価格で入札を行い、募集容量の範囲で入札価格の低い順に太陽光発電事業を認定してきた。20年度は出力250キロワット以上の設備を入札対象としたものの、応札容量が募集容量を下回っていた。

これを受けて、経産省は事業者からのヒアリングを実施。入札回数については、現行の年2回では事業者による案件の検討から入札、事業着手までのタイムラグが大きいとの意見があったことを踏まえ、年4回へと見直すことにした。

また、入札参加資格を付与する際の審査期間を現行の3カ月から2週間程度に短縮する。資格付与時の審査は必要書類の確認に限定し、入札後に認定要件の厳密な審査を行う。

さらに、これまでは落札後に速やかに送配電の系統に接続し、年度内の認定取得を求めていたが、これを「入札結果の公表後7カ月以内」に緩和する。

入札参加時に求めている保証金の没収要件も緩和する。送配電事業者が発電事業者に提示する工事費負担金が上振れした場合は、落札後に辞退しても保証金の没収を免除する。

国交省

排水ポンプの更新 低コスト・効率化技術公募

国土交通省は、河川管理用のポンプ設備の更新や新増設を低コスト・効率化するため、従来よりも規格化したマスプロダクツ（大量生産）型排水ポンプに関する技術を公募する。ポンプの他、車両用エンジン（ディーゼルエンジン）を用いたポンプ用動力の応募を受け付ける。応募書類の提出期間は2月1日まで。

国交省は、河川管理施設の老朽化や水害の頻発化を踏まえ、ポンプ設備の大量更新への対応を検討。一品ごとに設計、製造する従来のポンプに代わり、規格化によりコスト削減とメンテナンス性向上を両立させるポンプ設備の開発に取り組んでいる。

応募者が製造したポンプ・エンジンを活用し、関東地方整備局内のフィールドで据付・実証試験を行う。

2月下旬の書類審査を経て、3月中旬に審査結果を決定する。ポンプは2200万円、エンジンは200万円（いずれも税込）を上限として委託契約を締結する。

応募要領は関東地整ホームページ（https://www.ktr.mit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000097.html）からダウンロードできる。

日建学院

1級建築士試験の受験生応援 「特別講義」をユーチューブで配信

建築資料研究社・日建学院（豊島区、馬場栄一代表取締役社長）は、2021年度1級建築士試験の受験生を応援する「特別講義」を、1月8日からユーチューブでライブ配信している。

8日は法令集の活用方法と重要性、学習への心構えなどを解説した。今後、2月6日、11日、13日は科目別強化対策講座（5科目）として、施工、法規、構造、計画、環境設備について説明する。

詳細はウェブ（https://www.sknet.co.jp/nikken/）を参照。

国交省

電子入札システムの稼働再開

国土交通省は、2020年12月25日から運用を停止していた電子入札システムの稼働を12日から再開した。今回のシステム停止は5年に1度のシステム更新に伴うもので、電子入札システム（工事・業務）の機能全般や入札情報サービスの情報更新、ヘルプデスクセンターを利用できなかった。

また、登録コンクリート圧送基幹技能者の更新講習について、東京は1月30日から3月13日、大阪は1月16日から3月13日にそれぞれ延期する。

全圧連

3月に延期 圧送基幹技能者認定試験など

全国コンクリート圧送事業団体連合会（全圧連、長谷川員典会長）は、1月中に東京と大阪で実施を予定していた2020年度のコンクリート圧送基幹技能者の認定試験（追試試験）と更新講習を、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言に伴い3月に延期することにした。

全圧連は、20年度のコンクリート圧送基幹技能者の認定で、8月に予定していた登録講習をコロナ感染拡大に伴い中止。20年度は、18・19年度の講義の修了者への認定試験（追試試験）のみ1月23日に東京と大阪で予定していた。これを3月6日に延期する。

また、登録コンクリート圧送基幹技能者の更新講習について、東京は1月30日から3月13日、大阪は1月16日から3月13日にそれぞれ延期する。

国交省

排水ポンプの更新 低コスト・効率化技術公募

国土交通省は、河川管理用のポンプ設備の更新や新増設を低コスト・効率化するため、従来よりも規格化したマスプロダクツ（大量生産）型排水ポンプに関する技術を公募する。ポンプの他、車両用エンジン（ディーゼルエンジン）を用いたポンプ用動力の応募を受け付ける。応募書類の提出期間は2月1日まで。

国交省は、河川管理施設の老朽化や水害の頻発化を踏まえ、ポンプ設備の大量更新への対応を検討。一品ごとに設計、製造する従来のポンプに代わり、規格化によりコスト削減とメンテナンス性向上を両立させるポンプ設備の開発に取り組んでいる。

応募者が製造したポンプ・エンジンを活用し、関東地方整備局内のフィールドで据付・実証試験を行う。

2月下旬の書類審査を経て、3月中旬に審査結果を決定する。ポンプは2200万円、エンジンは200万円（いずれも税込）を上限として委託契約を締結する。

応募要領は関東地整ホームページ（https://www.ktr.mit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000097.html）からダウンロードできる。

国交省

電子入札システムの稼働再開

国土交通省は、2020年12月25日から運用を停止していた電子入札システムの稼働を12日から再開した。今回のシステム停止は5年に1度のシステム更新に伴うもので、電子入札システム（工事・業務）の機能全般や入札情報サービスの情報更新、ヘルプデスクセンターを利用できなかった。

また、登録コンクリート圧送基幹技能者の更新講習について、東京は1月30日から3月13日、大阪は1月16日から3月13日にそれぞれ延期する。

全圧連

3月に延期 圧送基幹技能者認定試験など

全国コンクリート圧送事業団体連合会（全圧連、長谷川員典会長）は、1月中に東京と大阪で実施を予定していた2020年度のコンクリート圧送基幹技能者の認定試験（追試試験）と更新講習を、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言に伴い3月に延期することにした。

全圧連は、20年度のコンクリート圧送基幹技能者の認定で、8月に予定していた登録講習をコロナ感染拡大に伴い中止。20年度は、18・19年度の講義の修了者への認定試験（追試試験）のみ1月23日に東京と大阪で予定していた。これを3月6日に延期する。

また、登録コンクリート圧送基幹技能者の更新講習について、東京は1月30日から3月13日、大阪は1月16日から3月13日にそれぞれ延期する。

農水省のコロナ対応

設計変更や一時中止を

農林水産省は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う政府の緊急事態宣言の再発令を受けて、直轄工事・業務の現場での対応をまとめ、全国の地方農政局に送付した。感染防止対策の実施に追加費用が必要となる場合は、受発注者間で協議して設計変更することなどを改めて通知した。昨年の緊急事態宣言発令時の措置を踏襲した。緊急事態宣言の対象地域では、施工の継続が困難になった場合、受注者の求めに応じて工事・業務の一時中止や工期の延長を協議する。

また、遠隔臨場やウェブ会議などの感染拡大防止対策を適切に実施することも改めて求めた。

入札手続き時のヒアリングは可能な限り省略し、必要に応じて電話・ウェブ会議を活用する。

インフラメンテ大賞

オンラインで表彰式

国交省など7省

国土交通省などの中央省庁7省は8日、第4回インフラメンテナンス大賞の表彰式をオンラインで開催した。主催者を代表し、赤羽一嘉国交相＝写真＝は「コロナ禍に苦しむわが国の国民生活を守るためにはインフラの老朽化対策は不可欠」などと表彰式であいさつし、受賞者らに一層の尽力を訴えた。

インフラメンテナンス大賞は、インフラの老朽化対策に関する優れた取り組みや新技術を表彰するため、国交省、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、防衛省の7省が合同で実施している。4回目となる今回は288件の応募の中から35件が選ばれている。

建築技術教育普及センター

修了率36.1% 構造設計1級建築士講習

建築技術教育普及センターは13日、2020年度構造設計1級建築士講習の修了判定の結果を発表した。今回の受講者790人のうち修了者は285人で、修了率は36・1%。修了者の受験番号は同センター支部・ホームページ（http://www.jaeic.or.jp/）に掲載する。

20年9月16日～10月8日に講習、同年11月1日に修了考査を行った。修了者の内訳は▽全科目受講170人（修了率28・7%）▽法適合確認のみ受講51人（同59・3%）▽構造設計のみ受講64人（57・7%）－となっている。

LisB

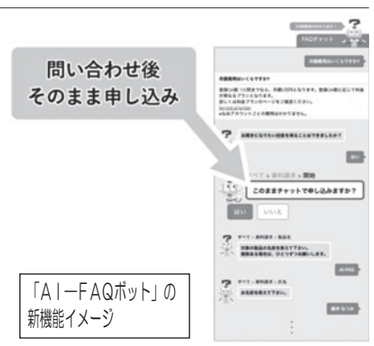
「AI－FAQボット」に新機能 問い合わせから申込まで自動対応

LisB（エルイズビー、千代田区）は、問い合わせ対応業務を自動化するサービス「AI－FAQボット」に、チャットで質問してそのまま申し込める受け付け機能を追加した。

これまでは、チャットボットに登録した申し込みフォームなどの外部URLから申し込みや申請に誘導していたが、チャットボットと会話をするだけで、画面を動せずに申込みが完了できるようにした。

受け付け内容の設定は、FAQと同様に使慣れた表計算ソフトに質問内容を入力し、AIFAQボットの管理画面からCSVデータとしてダウンロードする機能もある。申し込みを自動化することで、担当者の業務負担や問い合わせ業務削減につなげる。

詳細はウェブ（https://is-b.com/ja/news/20210108_5332/）。



小型次世代油圧ショベル

「Cat315GC」発売 キャタピラージャパン

キャタピラージャパン（横浜市西区）は、小型次世代油圧ショベル「Cat315GC」＝写真＝を発売した。旋回幅が2・96㍍で、市街地などの作業で優れた狭所作業性能を発揮する。

同油圧ショベルは、尿素水不要でオフロード法2014年基準に適合。0・5立方㍍クラスの一般土木作業用に必要な性能と燃費低減を両立。作業に応じパワーモードとスイートモードが選べる。電子化や部品長寿命化でメンテナンスコストを最大%削減した。

問い合わせ先は話0453553。

製品 工法

「掘る」「積む」「なす」ための機能と性能を備え、ショベルクレー仕様もある。

従来機と比べ、エンジン定格出力や油圧馬力向上させた他、電子油制御による最適化で生

協力会社の担い手確保を支援

奨励制度を創設 鹿島

鹿島（港区、押味至一社長）は、自社の協力会社組織の組合員930社を対象に、生産性向上や担い手確保の取り組みを支援する施策として「生産力強化等に関する活動奨励制度」を創設した。協力会社の独創的な取り組み事例を募集し、奨励対象に選定した取り組みについて、費用を最大300万円まで助成する。

第1回の募集を4月28日まで行う。

同社の協力会社組織「鹿島事業協同組合」では、2019年に若手技術者の採用と育成活動への助成事業を設立し運用してきた。これを継承し、鹿島独自の制度として創設する。

募集テーマは①現場の生産性向上や技術開発への取り組み②自社、主要協力会社の新規採用活動③技能者の処遇改善と働き方改革への取り組み④技能者育成のための教育訓練⑤技能者の資格取得支援⑥直接・間接的に社会に資する活動⑦制度の目的を達成するための活動―の七つ。

1件当たり最大300万円を助成する。年間で最大10件を選定する考えだ。

認定手続き

簡素化・迅速化望む 中間前払金制度アンケート調査

東日本建設業保証新宿支店（鈴木誠支店長）は、中間前払金制度に関するアンケート調査を行い、認定手続きの簡素化・迅速化が望まれるとした調査結果をまとめた。

アンケート調査の対象は、2019年4月～20年9月に中間前払金保証を利用した建設業189社。このうち、106社から利用理由や手続きについて回答を得た。中間前払金を利用した理由については、89・6%と約9割の企業が「資金繰りに役立つから」と回答（前年比2・1%増）。次いで「工期が長かったから」「払い出し手続きが簡単だから」が続き、コロナ禍の影響が垣間見えた。

発注者への認定手続きは、71・7%の企業が「非常に簡単」「簡単」と回答（同8・5%増）。一方、「発注側の担当者が制度や手続きを知らなかった」や、本来必要ない出来高検査の実施を求められるケースなど、担当者レベルで対応にバラつきがあったと指摘。この他、認定までに時間（日数）がかかる場合がある点や「契約当初の前払金と同様に中間前払金が当たり前のものと発注者側に理解されれば請求しやすくなる」という利用者の意見を盛り込んだ。

同アンケートは、受発注者双方にメリットのある中間前払金制度の活用・普及促進を目的に昨年度に引き続き実施したもの。98・1%の企業が「今後も利用したい」と回答しており、中間前払金が工期後半の有効な資金調達手段として認識されていることがうかがえる。同支店では、発注者側に対して調査報告書や啓発パンフレットの配布などを通じ、認定手続きの簡素化・迅速化を求める利用者の声を伝えるとともに、一層の制度普及に努めていく方針だ。

sMedio

動体認識AI解析サービスをリリース

sMedio（中央区）は、土木・建設分野を対象にした「動体認識AI解析サービス」の販売を開始した。建設現場の人や建設機械、機材などの動きを認識・把握し、それらを統合・解析した評価結果を提供するもの。現場の安全管理を向上するツールとして利用を促していく。

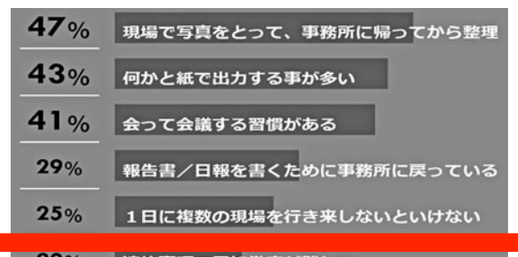
現場に設置したカメラからの情報を基に、人の存在や建設機械、機材の動きをAI解析で検出し、現場の危険予知・安全確認につなげる。トラックに積んだ資材のボリュームを推定するなど資材管理への応用も可能なため、工程の進捗状況も確認しやすくなる。

現場の工事・点検・安全確認などにテクノロジーを活用することで、業務管理の効率化と無駄削減も見込めるという。

詳細はウェブ（https://www.smedio.co.jp/）。

問い合わせ先はEメール（support_AI_Technologies@smedio-01.com）。

動体認識AI解析サービスの体系イメージ



施工管理に関する現場の実態

「LINE WORKS」でアナログ業務を改善 ワークスモバイルジャパン

ワークスモバイルジャパン（渋谷区）は、建設業従事者約3000人を対象に、建設現場の施工管理の実態やリモートワーク導入に関するアンケートを行った。施工管理の実態では、「現場で写真を撮って事務所に帰ってから整理している」との回答が47%、「紙で出力することが多い」が43%、「集合して会議する習慣がある」が41%など、アナログ業務の多さが改めて浮き彫りとなった。

一方、4月の緊急事態宣言前は仕事量100%のうち7%をリモートワーク化しており、宣言後は13%に増加。今後、最大限の改善で28%程度の業務をリモートワーク化できそうと対象者は回答した。その中身は打ち合わせや会議、現場の確認・報告、現場の管理・情報共有など。同社はLINE WORKSの活用によってリモート、デジタル化できる業務は依然多いと考えている。

ビジネス版のLINE「LINE WORKS」を提供するワークスモバイルジャパン（渋谷区）は、建設業従事者約3000人を対象に、建設現場の施工管理の実態やリモートワーク導入に関するアンケートを行った。施工管理の実態では、「現場で写真を撮って事務所に帰ってから整理している」との回答が47%、「紙で出力することが多い」が43%、「集合して会議する習慣がある」が41%など、アナログ業務の多さが改めて浮き彫りとなった。

一方、4月の緊急事態宣言前は仕事量100%のうち7%をリモートワーク化しており、宣言後は13%に増加。今後、最大限の改善で28%程度の業務をリモートワーク化できそうと対象者は回答した。その中身は打ち合わせや会議、現場の確認・報告、現場の管理・情報共有など。同社はLINE WORKSの活用によってリモート、デジタル化できる業務は依然多いと考えている。

下水道事業団

PPP／PFI事業の情報ページを作成

日本下水道事業団は、事業団が関与する地方治体の下水道のPPP／PFI事業に関する情報を集約して提供するコンテンツをホームページに設した。同事業団のホームページのコーナーに、地方自治体がそれぞれのホームページに掲載する、PPP／PFI事業の実施方針の公表や事業者公募などに関する情報にリンクを貼るようにしたもの。

現在、滋賀県の「琵琶湖流域下水道高島浄化センターコンポスト化事業」の実施方針の策定の見通しについて情報提供している。

民間人事

東亜建設工業（1日）執行役員常務洋上風力推進部担当（執行役員常務洋上風力推進部長）堀沢眞人▽執行役員地盤改良対策本部長兼洋上風力推進部長（執行役員地盤改良対策本部長）高瀬和彦

イベント情報

■金属と樹脂でどう変わる?エスロンプラスチック単管式排水システムウェブセミナー
1月22日／積水化学工業

製品の特性や適用可能箇所、コストメリットを解説する。時間は午前10時から。参加費は無料（事前申込制）。申し込みはウェブ（https://isui.zoom.us/webinar/register/WN_vgHOWNvpQIW_es9rrIdXJw）。

不動産流通推進センター（不動産「コンサルティング技能」試験）

合格率は43.3% 不動産流通推進センター

不動産流通推進センター（坂本久理事長）は、2020年度不動産コンサルティング技能試験の合格者を発表した。全国で1223人が受験し、合格者は529人だった。合格率は43・3%。合格者の受験番号と試験の解答をホームページに掲載している。

合格者のうち、不動産等に関する5年以上の実務経験を有するなどの要件を満たす人は「公認不動産コンサルティングマスター」として登録することができる。

新規 建設業許可業者一覧

電子版会員なら 最新データをダウンロード可（地域オリジナルに掲載）

許可年月日	許可番号	商号名称	住所	許可業種	代表者名	法／個	資本金(千円)
2020/9/30	13-152544	エムエーイノベーション㈱	葛飾区東四つ木4-15-7	大・左・石・屋・タ・板・ガ・塗・防・内・絶・具	石鍋 学	法人	3,000
2020/9/30	13-152545	㈱鉄KEN	板橋区志村2-8-2-205	とび	五十嵐鉄洋	法人	3,000
2020/10/5	13-152546	㈱徳原塗装	東村山市多摩湖町2-19-1	塗装	徳原 禎	法人	5,000
2020/10/5	13-152547	東都管理工業㈱	新宿区揚場町1-3	管	野村正樹	法人	10,000
2020/10/5	13-152548	㈱山口電気工事	八王子市長房町61-11	電気	山口尚志	法人	3,000
2020/10/5	13-152549	㈱S－ONEプロダクト	練馬区下石神井2-10-12	管	赤澤克仁	法人	1,000
2020/10/5	13-152550	七尾商店㈾	板橋区熊野町16-3-1002	防水	七尾信弘	法人	1,000
2020/10/5	13-152551	㈱本間建匠	大田区西糀谷2-13-7	建・大・屋・タ・内	本間道紀	法人	3,000
2020/10/5	13-152552	㈱やぐち	杉並区高円寺南4-42-6	建具	谷口喜一	法人	10,000
2020/10/5	13-152553	㈱B'sDESIGN	新宿区住吉町3-11	建・大・屋・タ・鋼・内	馬場高志	法人	10,000
2020/10/5	13-152554	㈱ARUM. EC	港区南青山2-4-15	電気	村﨑 博	法人	5,000
2020/10/5	13-152555	㈱P2C	府中市白糸台1-21-1	管	中川正也	法人	10
2020/10/5	13-152556	㈱育建	板橋区赤塚4-33-21	建・大・左・と・石・屋・タ・鋼・筋・板・ガ・塗・防・内・絶・具	小森民人	法人	1,000
2020/10/5	13-152557	共立㈱	大田区東蒲田2-4-10	内装	井上正文	法人	5,000
2020/10/5	13-152558	大門塗工㈱	葛飾区水元3-7-4	塗装	大門 勝	法人	4,000
2020/10/5	13-152559	㈱ワン・チーム	中央区新川2-24-2	土・と・石・鋼・ほ・塗・水	駒井京子	法人	3,000
2020/10/5	13-152560	㈱RC建設	八王子市大和田町6-21-17	土・建・大・左・と・石・タ・鋼・筋・ほ・塗・防・内・解	中村貴幸	法人	5,000
2020/10/5	13-152561	ジック㈱	中野区本町1-32-2	通信	松下 実	法人	250,000
2020/10/5	13-152562	日本ステップ㈱	東大和市仲原4-11-3	とび	山田誠也	法人	20,000
2020/10/5	13-152563	㈱秋情報通信	練馬区南大泉4-39-29	電気	秋山知宏	法人	1,000
2020/10/5	13-152564	安藤 大輔	杉並区永福3-21-10	大工	安藤大輔	個人	
2020/10/5	13-152565	ズック㈱	足立区中央本町2-25-5-101	建・大・屋・タ・内	山本俊裕	法人	5,000
2020/10/5	13-152566	㈲エフ・システム	江戸川区西葛西8-11-4	防水	涌井秀新	法人	3,000
2020/10/5	13-152568	㈱アールテック	町田市能ケ谷5-2-10	大・左・石・屋・タ・板・塗・防・内	仙田 実	法人	5,000
2020/10/5	13-152569	エレクシード㈱	練馬区早宮3-58-3	通信	中俣祥一	法人	5,000
2020/10/5	13-152570	㈱河原工務店	足立区南花畑2-47-5	とび	河原栄二	法人	10,000
2020/10/5	13-152571	織建㈱	八王子市堀之内3-12-2	とび	織笠 稔	法人	500
2020/10/5	13-152572	AELE㈱	品川区上大崎2-25-5	電気	永島徹三	法人	5,000
2020/10/15	13-152573	丹美堂ジェンツ㈱	文京区小石川5-3-4	建築・内装	小能正太郎	法人	10,000
2020/10/15	13-152574	㈱修護	荒川区西日暮里2-28-4	内装	池田和彦	法人	10,000
2020/10/15	13-152575	岩切 修	江戸川区中葛西3-24-2	内装	岩切 修	個人	
2020/10/15	13-152576	㈱Team	江東区亀戸8-14-6	内装	瀬畑耕次	法人	5,000
2020/10/15	13-152577	㈱クラスリード	江戸川区鹿骨5-29-3	建・大・屋・タ・内	竹ノ上幸則	法人	9,000
2020/10/15	13-152578	㈱卯月綜合企画	品川区西五反田5-1-3	内装	土田 哲	法人	3,000
2020/10/15	13-152579	㈱Studio A	豊島区東池袋2-56-3-201	内装	小野田幸男	法人	5,000
2020/10/15	13-152580	高橋工業㈱	新宿区西落合2-9-17	とび	高橋一則	法人	200
2020/10/15	13-152581	大津産業㈱	羽村市富士見平1-7-16	管	大津 章	法人	1,000
2020/10/15	13-152582	㈲三裕總合企画	渋谷区代々木2-19-12	内装	高野裕輔	法人	3,000
2020/10/15	13-152583	㈱昇京	東村山市野口町2-1-2	土・建・と・石・鋼・ほ・し・水・解	菅谷康秀	法人	5,000
2020/10/15	13-152584	㈱DEARWEST	目黒区目黒本町5-9-13	内装	石川新也	法人	10,000
2020/10/15	13-152585	㈱ベアライト興業	葛飾区お花茶屋3-26-20	解体	熊岡雅則	法人	1,000
2020/10/15	13-152587	佐藤 敬恒	大田区千鳥1-23-3-405	とび	佐藤敬恒	個人	